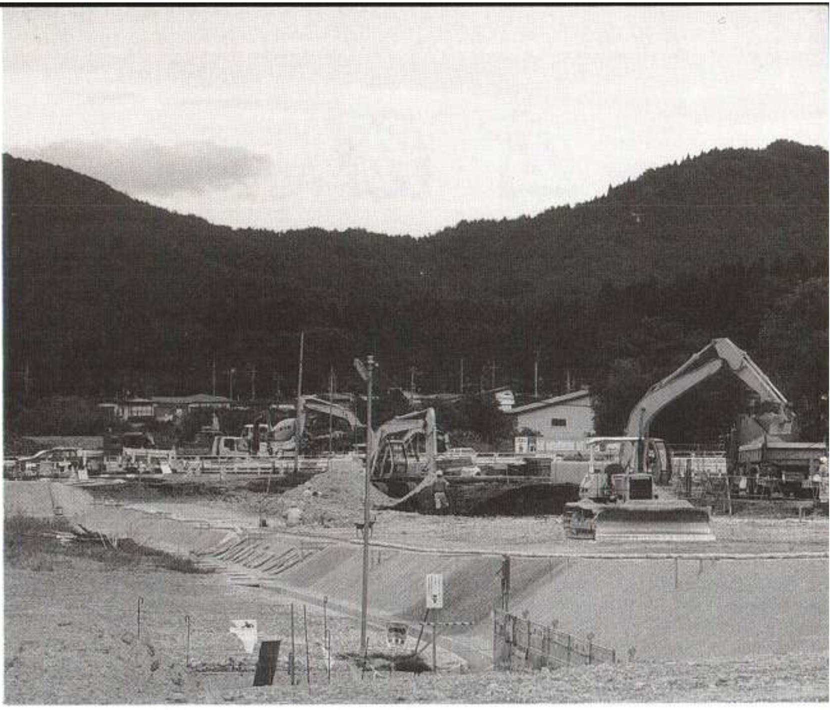
広報 おおだて

No.709

9月1日、成章中学校の英語の時間。この日はイギリスからやってきたALT（外国語指導助手）のリサ・ヒーリーさんにとって、大館へ来て初めての授業でした。最初は少し緊張気味の生徒たちも、リサさんの楽しい話にアッという間に引き込まれていました。

1998
9.16

市議会 行政報告 9月定例会



市議会9月定例会が8月26日に招集され、小畑市長が行政報告を行いました。その中から、主なものの要旨をお伝えします。

今年12月に 大館 南バイパス完成 西道路一部開通

大館西道路については、昭和五十七年度に建設省の直轄事業として用地の買収が開始されました。本年十二月には、根下戸新町地内に建設される南インターチェンジから釈迦内地内の国道7号までの延長四・六三キロメートルが、幅員二十二メートルの高規格道路として、暫定的に利用できる運びとなっています。

また、県施行の国道103号大館南バイパスについては、すでに山館地内の国道103号から池内までは開通しております。現在施行中の池内から立花までの六・一七五キロメートルについては、立花地内で国道7号に接続されることになっており、西道路同様、本年十二月ごろには利用できる予定となっています。

これらの主要幹線道路が完成しますと、あきた北空港へのアクセス道路として、農林水産業や商工業などの地場産業の振興に役立つものと期待しているところです。

あきた北空港の利用状況

県北地域住民が待ち望んだ「あきた北空港」が七月十八日に開港しました。

当日は快晴のもと、開港式、ターミナルビルの開館式などの式典が滞りなく行われ、十二時十五分には詰めかけた多くの関係者や見学者の歓声の中、羽田からの一番機が到着しました。

午後からは開港祝賀会が行われ、これまで空港建設等にご尽力されてた方々のご出席をいただき、開港を祝ったところです。

空港の見学者は、開港から三日間で約二万五千人、その後も連日多くのかたが訪れており、圏域住民の空港に寄せる期待をあらためて実感いたしました。空港建設にご尽力いただきました皆様に対しまして、この場をお借りし心から感謝申し上げます。

開港から一か月余り過ぎましたが、搭乗率は、羽田便は九二パーセントを超えています。また、九月以降の予約状況も大変好調で、すでに週末などは座席の確保が難しくなってきています。このことから、羽田便一日二往復が早期に実現するよう、関係機関への要望活動を展開しているところです。

また、大阪便の搭乗率は五一パーセント、札幌便は六四パーセントとなっており、旅行代理店の旅行商品が出そろった九月の予約状況は、八月十六日時点で大阪便、札幌便とも約八〇パーセントとなっています。

市としましては、大阪便、札幌便の搭乗率アップと、冬期間の需要増を図るため、利用促進協議会や空港圏域観光キャンペーン実行委員会と連携を取りながら、積極的に取り組んでいくことにしています。

また、市民の皆さんにも、仕事や旅行には、ぜひともあきた北空港をご利用いただき、東京、大阪、札幌へ短時間で行き来できる空港

の利便性を実感していただけるよう呼び掛けていきたいと考えています。ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

ダイオキシン全国調査の重点地区に

国はこのたび「ダイオキシンに関する五か年計画」を定め、そのひとつとして大気・土壌・水などを対象に全国的規模で総合的な調査を実施することにしています。

特に、計画の初年度である今年度は、全国四百か所に測定地点を設定して「ダイオキシン類緊急全国一斉調査」を行うことにしており、その中の重点地区二十か所の一つとして、大館市が選定されました。

この選定にあたっては、県から広域市町村圏組合を通じて打診がありましたことから、本市が立候補していたものです。

調査の時期は、八月下旬から九月下旬までの約一か月間で、調査は、大気・降下ばいじん調査を三地点で、水質・底質・水生物調査を二地点で、土壌調査を九地点で、地下水調査を二地点でそれぞれ実施し、集計後に環境庁から全国の調査地点の数値が個別に公表されることになっています。

市民の皆様の不安を取り除くためにも、このような国が行う調査などの情報を収集し、活用していきたいと考えています。また、今年度中には再度、大館広域第一環境センターのダイオキシン類排出濃度の測定も実施する予定です。

いずれにしましても、今後とも焼却炉の燃焼管理の徹底を図りながら、ダイオキシン類の一層の排出抑制に努めていきたいと考えていますので、よろしくご理解をいただきたいと思います。

農作物の生育状況　気象情報に注意

八月二十五日現在の水稲生育は、茎の長さは平年並みからやや短め、一つの穂についているもみの数もやや少ない状況にあります。しかし、いもち病をはじめとした病害虫の発生は平年より少ない状況になっています。

また、穂が形成される時期に最低気温が低かったことから、あきたこまちの中にほんの少し、白くなって途中で落下してしまう奇形もみが発生していますが、作柄には影響がないものと推測されます。

作柄の予測は、単位面積当たりのもみの数はやや少ないものの、登熟期の気象が平年並みに経過して登熟歩合と千粒重が低下しなければ平年並みの作柄が期待できます。

野菜は、梅雨入りが早く長引いたことから、多雨、日照不足の影響が出ています。本市の主要出荷品目である山の芋は平年並みに近づいていますが、ネギについては減収が予想されます。

果樹は、開花時期が平年よりも二週間ほど早まり、収穫期も早まりそうですが、リンゴとナシについてはその後の生育が順調に推移し、昨年並みの収穫量が予想されています。

今後も、気象変動が予想されることから気象情報を的確に把握し、各関係機関と連携を密にしながら、きめ細かな指導を徹底していきたいと思います。

そのほかの行政報告

◇財務会計システムの進捗状況
◇あきた北空港圏域観光キャンペーン
◇皇太子殿下の本市への行啓
◇ファイリングシステムの導入
◇平和祈念・戦没者慰霊式
◇北部老人福祉総合エリア(仮称)工事の進捗状況等
◇'98大館大文字まつり
◇花岡住宅地区改良事業
◇大館樹海ドーム誕生祭2
◇上川沿小学校改築事業
◇公共事業の発注及び進捗状況

老後をみんなで支える

介護保険制度　平成12年4月スタート

だれもが長生きを望んでいます。と同時に老後の生活や健康に不安を感じている人も少なくありません。社会全体が急速に高齢化に向かっている現在、特に介護の問題が老後の最大の不安要因となってきています。

このような不安を取り除くために「介護保険制度」が創設され、平成十二年四月からはじまります。この制度は、介護を「家族」だけではなく「社会全体」の問題としてとらえ、みんなで支え合っていこうというものです。これにより、だれもが当然の権利として、福祉や医療などの総合的なサービスを安心して受けられるという仕組みができるわけです。

今回は、この介護保険制度を紹介します。

なぜ今創設なのか

超高齢化社会

わが国の六十五歳以上の人口は、急速な増加をたどっています。そのため、六十五歳以上のかたの割合が、現在の六・六人に一人（一五・一％）から、平成二十七年には四人に一人に、平成六十二年には三人に一人になり、超高齢化社会に突入すると予想されています。

当市の高齢者の割合は、今年七月一日現在で、二一・八％と五人に一人を超えています。昨年の同月は二〇・八％でしたので、この一年で一％伸びたことになります（次ページのグラフ参照）。このことは、全国よりもさらに速いペースで超高齢化社会に向かっていることを表しています。

この人口の高齢化に伴い、寝たきりや痴ほうなど、介護を必要とするかたが増加することが予想されます。そのため、介護の問題については社会全体で考えなければならない時期にきているのです。

家族介護力の低下

最近は、核家族化や少子化が進み、家庭における介護の担い手が減少してきています。それに加え、女性の社会進出、介護する人自身の高齢化などが進んでいます。さらに、在宅介護の場合、十分な環境を確保しようとするならば、家計への負担が相当なものになってしまいます。そればかりか、介護のための労力的な負担、精神的な悩みも多いことから、全般的に家族介護力が低下してきています。

このような現状から、老後についての不安を抱く人が増えています。この不安要因を取り除くため、介護を社会全体で支えていくような制度が必要になってきたのです。

介護保険って　どんな保険？

介護保険のあらまし

制度のはじまりは

平成十二年四月からはじまります。ただし、基準を満たしているかどうかの要介護認定申請は、十一年十月ごろからはじまります。

加入するのは

四十歳以上のかたが加入します。加入者は次の二つに分けられます。

☆第1号被保険者

六十五歳以上の市内に住所があるかた。

☆第2号被保険者

四十歳以上、六十五歳未満の医療保険に加入しているかた。

保険料は

気になる保険料ですが、これは総事業費をもとに決定されるので、事業の内容が確定していない今のところ、まだその額は決まっていません。

なお、算定方法や支払い方法は次のようになっています。

☆第1号被保険者

所得に応じて保険料が決まります。その額は、市町村ごとに設定するもので、介護サービスの水準に応じて高くなったり、低くなったりします。

その支払い方法は、一定額以上の年金受給者は、年金からの天引きで、それ以外のかたは個別に市に支払うことになります。

☆第2号被保険者

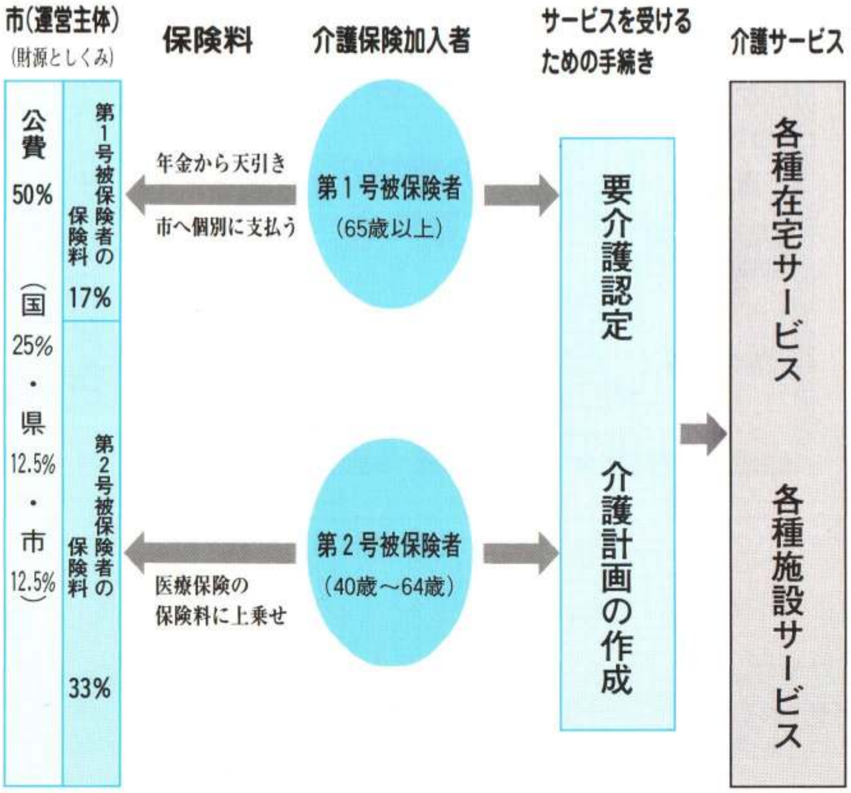
それぞれ加入している医療保険の算定方法によって保険料が決まります。

その支払いは、現在支払っている医療保険と一括して支払うことになります。

◆保険料の額は所得などによって決められるとのことですが、この先、所得などに変化がなかったとしても、その額が上がっていくのでしょうか。

◇将来的には、介護が必要な高齢者の増加やサービスの利用率が高くなること、サービスがより充実することなどが予想されます。それに合わせて、介護費用が増加することになりそうです。そうなれば、その分保険料も上がることになります。

介護保険制度のしくみ



給付を受けられるのは

加入者が、寝たきりや痴ほうなどにより、常に介護を必要とする状態（要介護状態）になったり、常時の介護までは必要ないが、家事や身支度など、日常生活に支援が必要な状態（要支援状態）になったりしたとき、介護保険からサービスを受けることができます。

◆65歳未満の人でも介護サービスを受けられるのですか。

◇65歳以上のかたは、日常生活が不自由で、介護が必要だと認められると受けられます。40歳以上で65歳未満のかたでも、脳卒中や痴ほうなど、年を取るにつれておこる病気が原因で、介護が必要だと認められたときには受けられます。

利用するには

給付を受けたい場合には、市の窓口に申請を行います。この申請は、要介護または要支援状態にあり、保険給付を受けるのにふさわしいかどうかの審査を受けていただくものです。

申請があると、市または市から委託を受けた施設などの職員が家庭にうかがい、心身の状況などを調査します。その調査結果と掛かり付け医の意見書をもとに、審査会で保険給付の可否と介護の必要度（要介護度）を判定し、その結果を通知します。

認定されると申請日以降に利用したサービスについて給付を受けることができます。

◆在宅で受けられるサービスでは、どのくらいのサービスを受けられるのですか。

◇市では、介護認定審査会の審査と判定に基づいて「要支援状態」及び「要介護状態1～5」の6段階で認定します。この区分によって受けられるサービスの内容やその費用の限度額が決まります。その費用の限度額は次の表のとおりです。

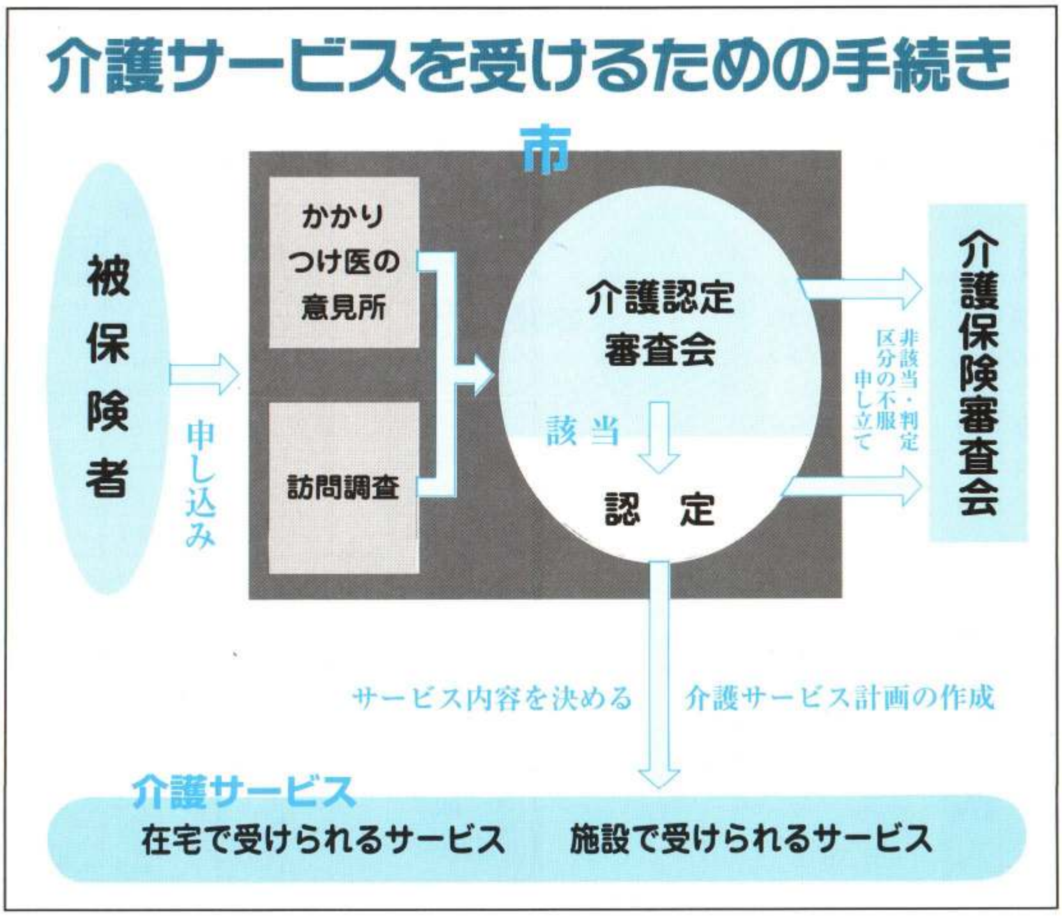
区分		サービス内容による費用の限度額（1か月）
要支援状態（虚弱）		6万円程度
要介護状態	要介護1（軽度）	14万円～16万円程度
	要介護2（中度）	17万円～18万円程度
	要介護3（重度）	21万円～27万円程度
	要介護4（痴ほう）	23万円程度
	要介護5（最重度）	23万円～29万円程度

平成7年度の単価による試算

利用者の負担は

介護サービスを利用した場合、利用者はかかった費用の一割を負担することになります。また、施設などに入所した場合、食費については医療保険と同様の利用者負担があります。

なお、一割負担が高額になる場合には、自己負担額の上限が設けられます。また、所得が低いかたのために、あらかじめ上限の負担額や食費の負担について低く設定することにしています。



介護保険って　どんな保険？

介護保険で受けられるサービス

	サービスの名称	サービスの内容
在宅サービス	訪問介護	ホームヘルパーが家庭を訪問して、介護や家事の援助をします。
	訪問入浴	介助者による自宅浴槽での入浴サービス、浴槽を積んだ入浴車での訪問入浴をします。
	訪問看護	看護婦などが家庭を訪問して、医師の指示に基づいて医療措置などをします。
	訪問リハビリテーション	理学療法士や作業療法士などが家庭を訪問して、必要なリハビリテーションをします。
	通所リハビリテーション	介護老人保健施設や病院などにおいて、必要なリハビリテーションをします。
	居宅療養管理指導	医師、歯科医師、薬剤師などが家庭を訪問して、療養上の管理や指導をします。
	日帰り介護	日帰り介護施設において、入浴、食事、機能訓練などをします。
	短期入所生活介護	介護者の一時的な理由で介護が困難になったとき、介護施設で短期間お世話します。
	短期入所療養介護	心身機能の維持回復などのために、介護老人保健施設などで看護、医学的管理下における必要な医療、日常生活でのお世話をします。
	痴ほう対応型共同生活介護	痴ほうのために介護を必要とするかた10人前後を、共同生活できる住居で介護します。
	有料老人ホームなどにおける介護	有料老人ホーム、ケアハウスなどに入所している要介護者について、介護サービス計画に基づいて日常生活でのお世話をします。
	福祉用具の貸与、購入費の支給	ベッド、車いす、移動用リフトなどを貸し出すほか、特殊尿器などの購入費を支給します。
	住宅改修費の支給	手すりの取り付けや、段差の解消などの費用を支給します。
	居宅介護（支援）サービス計画費	介護を必要とするかたの意向をふまえ、本人に適したサービス計画を作成し、確実に利用できるように介護サービス提供機関との連絡や調整を行います。
施設サービス	介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム入居者に、施設サービス計画に基づいて日常生活での世話、機能訓練、健康管理などをします。
	介護老人保健施設	老人保健施設入所者に、施設サービス計画に基づいて看護、医学的管理下における介護及び機能訓練などのお世話をします。
	介護療養型医療施設	療養型病床群などの入所者に、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理下における介護及び機能訓練などのお世話をします。

※施設サービスは要介護者が対象です。要支援者は施設入所ができません。

サービスの内容は

「介護が必要」と認定されると本人や家族の意志に基づいた介護計画が作成され、利用者の希望を反映した、保険・医療・福祉サービスが総合的に受けられます。

そして、本人の能力に応じて自立した生活ができるよう、大きく分けて「在宅サービス」と「施設サービス」の二つのサービスが提供されます。その詳しい内容は左の表のとおりです。これらのサービスを、自分の介護の必要に合わせて、様々に組み合わせて利用することができます。

介護保険制度についてのお問い合わせは

福祉事務所
介護保険制度導入準備担当
☎49－3111（内線402）

調査への協力をお願いします

市では「介護保険制度需要調査」を実施しています。

この調査は、介護保険の対象となる高齢者が介護サービスをどれだけ希望しているかを把握するもので、市の介護保険事業の計画を作るうえでの基礎となります。

すでに調査票が届いているかたは、期限までに回答くださいますようお願いします。

元気に市内を回っています
ハチ公号

八月十八日から運行を開始している市内循環バス「ハチ公号」。日中の買い物や通院などに、主婦やお年寄りのかたが多く利用しています。また、今までにはなかった大館駅方面から片山方面へ乗り換えなしの利用もできます。

一週間ほどたったある日、十一時に発車したそのバスの乗客は一番多いときで十四人ほどでした。ほとんどが買い物に出掛ける女性客だったようです。各停留所で待っているお客さんの多くは、まだ見慣れないハチ公号がどこを通るのか分からないようでした。そのため運転手さんは、お客さんが乗るごとに丁寧に行き先を尋ねていました。

「御成町二丁目から楽に帰れるようになった」と城西体育館前で降りていったおばあちゃんの声。また、沼館温泉前から乗車した二人のおばあちゃんは、温泉に来た帰りでハチ公号は二回目の利用とのこと。自宅付近の豊町バス停からでは、今までは利用できるバスがなくタクシーを利用するか、大町まで出るかしなければならなかったそうです。ハチ公号は一本で沼館方面へ行けるうえに、一時間ごとの運行なので便利になったと大変喜んでいました。

自家用車のないかたも気軽に市内を回ることができます。どんどん街に浸透し、市民の足となってくれることでしょう。

座ったままで手が届く
降車お知らせボタン

大館駅前 :18 → 駅前ステーション → 御成町二丁目 → 保健所前 → 清水一丁目 → 清水四丁目 → 清水五丁目 → 清掃センター前 → 沼館温泉 → 沼館 :28 → 城西体育館前 → 消防署前 :33 → 片山 → 市立病院前 :36 → 末広町 → 大館大町 :38 → 鍛冶町 → 新町 → 秋北バスターミナル :42 → 鳳鳴高校前 :00 :44 → 秋北バスターミナル :02 → 新町 → 鍛冶町 → 大館大町 :06 → 豊町 → 市立病院前 :10 → 末広町 → 栄町 → 御成町四丁目 → ジャスコ前 :15 → 御成町二丁目 → 御成町一丁目 → 大館駅前

市内循環バス「ハチ公号」
料金表と運行時間

運行時間は８時から18時まで１時間ごとに、鳳鳴高校前から発車します。ただし、８時発と９時発は日曜日、祝日、第２・４土曜日は運休となります。

料金表上の数字は乗車整理券番号です。

停留所
発車時間（分）

1 鳳鳴高校前																
2 秋北バスターミナル																150
3 大館大町															150	150
4 豊町														150	150	150
5 末広町													150	150	150	150
6 栄町												150	150	150	150	160
7 御成町一丁目											150	150	150	150	150	200
8 大館駅前										150	150	150	150	150	150	200
9 御成町一丁目									150	150	150	150	150	150	150	200
10 清水五丁目								150	150	150	170	170	170	170	170	240
11 沼館							150	160	160	160	190	200	200	200	200	270
12 消防署前						150	160	190	190	190	290	300	320	350	390	420
13 片山					150	160	160	190	190	190	350	360	390	410	450	480
14 末広町				150	170	200	200	220	220	220	390	410	430	460	490	510
15 大館大町			150	150	180	200	200	220	220	220	400	410	440	460	490	520
16 秋北バスターミナル		150	150	150	190	200	200	220	220	220	440	450	470	490	520	550
17 鳳鳴高校前	150	150	150	170	220	220	220	250	250	250	460	480	490	520	550	570

料金表

← バスは「大館駅前」行きを示します。
← バスは「鳳鳴高校前」行きを示します。

出発
終点

秋の七日市日まつり

9月27日（日）
8時～15時　中町通り

四百年以上の歴史を持つ大館の市日は、毎月七のつく日に開かれ、古くから親しまれています。昨年秋からは、春と秋の各一回を市日まつりとして行っています。今回の開催は今年の春と合わせて三回目となります。

当日、中町通りは歩行者天国となり、約八十の露店が立ち並びます。店先には地元で採れた新鮮な秋の野菜や山菜など、特産品がたくさん。そのほか、うまいもの屋台とフリーマーケット、各種イベントが開かれます。

お問い合わせは
観光物産課
☎49－3111（内線283）

くらしの安心は福祉から

大館市ふくし祭り

と　き・10月4日（日）
10時～15時

会　場
桂城公園、市民体育館

催　し
バザー、食堂、ちびっこ広場、手話広場、施設利用者の作品展示、各種団体の活動紹介、体験広場

※そのほか、総合福祉センターでは、リハビリ用の器具の展示やデイサービスについての相談を行います。

お問い合わせは
社会福祉協議会 ☎42－8101

ゆずりあい　あなたの心の　みせどころ

交通安全市民大会

9月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動が展開されます。

市では、皆さんの交通安全を願って「交通安全市民大会」を開催します。お誘い合わせのうえ参加ください。

と　き・9月23日（水）　**ところ**・長木川市民広場
（雨の場合は中央公民館）

イベント

7時30分	ゲートボール大会
9時	看板かかしコンクール
9時30分	ミニ警官仮装記念写真撮影、運転適正診断、綱引き大会
10時	交通安全クイズ大会
10時30分	ブラスバンド演奏
11時	交通安全誓いの火点火、式典
11時50分	市民パレード

お問い合わせは
生活環境課　☎49－3111（内線247）

市長リポート

No.167

情報力の強化で二次災害を防ぐ

八月下旬の前線の停滞による大雨は、東日本を中心に大きな被害をもたらしました。このような被災地の様子を目にするたびに、あらためて大館市の防災体制を強化しなければいけないと感じているところです。

先の阪神・淡路大震災のときの教訓として、災害時に混乱を防ぎ、速やかな対策を講ずるためには、何よりも情報が重要だということがわかりました。これまで大館市では、防災対策として、停電や電話線が遮断したときにも利用できる防災行政無線システムの整備を行ってきました。そして現在では、市内各公民館と市のほとんどの公用車への無線の備え付けを終えています。災害が発生した際に、公用車を「移動情報局」とすることで、リアルタイムで災害現場の状況を各所へ伝達することができます。また、住民の避難場所にもなっている各公民館では「情報の伝達基地」として、各無線局から集まった正確な情報を住民の皆さんに提供できます。

それに加えて、市と市内すべての郵便局との間で、災害が起きたときにお互いに協力しあうという内容の災害協定に、九月一日の防災の日に調印したところです。これによって、郵便局員のもつ非常にきめ細かな地域情報が被災の情報収集に役立つことになるでしょう。また、郵便局の持つ多くの自動車、自転車、オートバイを利用し、物資の搬送などでその機動力を発揮していただけます。即戦力となるこれらの協力は私たちにとって本当に心強いものです。

市民の生命と財産を守ることが行政の最も重要な役割の一つです。そして、災害はいつ、どのような状況で起きるかわかりません。災害への対策として、不測の事態に対応できるよう、万全の防災体制を整えていきたい思います。

小畑　元

お知らせ

催し

秋田花まるっ ふるさと祭り'98 in 樹海ドーム

とき・9月19日(土)、20日(日) 10時～17時
ところ・大館樹海ドーム
内容
・県内の観光地を写真や映像、インターネットで紹介
・県内の郷土料理や名物料理、日本酒、特産品、民工芸品を提供する屋台村
・秋田、青森、岩手の郷土芸能をステージで紹介するとともに、県内を代表する祭りの実演及び展示
・旬の野菜や果物などを取りそろえた朝市、掘り出し物いっぱいのフリーマーケット
・秋田犬や子グマとのふれあい、ニュースポーツなどの体験
・ミニSL、熱気球への試乗
※期間中、バスターミナル(長根山駐車場経由)と大館駅前から無料バスが運行されます。運行時間は10時から17時まで。
問 観光物産課(内線283)

大館ふるさと会講演会

とき・10月4日(日)13時30分
ところ・総合福祉センター
演題・「精神分裂病のすべて」
講師 竹村堅次氏
(ふるさと会会長)
定員・40人
※定員になり次第締め切ります。
申・問 観光物産課(内線283)

愛犬しつけ教室

とき・9月27日(日) 10時～
ところ・ペット霊園広場
(小柄沢墓地公園内)
※雨天の場合は、小柄沢墓地公園の管理棟で行います。
※申し込みの必要はありません。
問 生活環境課(内線247)

ペット霊園慰霊式

とき・9月27日(日) 13時30分～
ところ・ペット霊園広場
※参列は自由です。
問 生活環境課(内線247)

文芸春秋講演会

とき・10月10日(土) 18時～
ところ・大館市民文化会館
演題
城山三郎
「人間的魅力について」
山田太一 「物語を捜して」
入場整理券の入手方法
往復はがきに、住所、氏名、電話番号を明記し、9月21日(消印有効)までにお申し込みください。
※定員になり次第締め切ります。
申・問 〒017-8555
大館市字中城20番地
教育委員会生涯学習課
(内線255)

オペラ「フィガロの結婚」

とき・11月1日(日) 14時～
ところ・市民文化会館大ホール
入場料(全席自由・当日500円増)
一般 3,500円
高校生以下 2,500円
問 市民文化会館 ☎49-7066

募集

住宅をお探しのかた 市営住宅の入居者

▽獅子ケ森住宅・1戸
▽餅田住宅・1戸
▽御成町住宅・1戸
住宅の規模と家賃(月額)
・獅子ケ森住宅 3K(48㎡)
9,800円～21,500円
・餅田住宅 2DK(41㎡)
10,200円～14,800円
・御成町住宅 2K(33㎡)
8,200円～18,100円
敷金・家賃の3か月分
資格 同居する親族が必要です。また、所得制限があります。
締め切り・9月30日
申・問 都市開発課(内線310)

『ふるさと探検号』参加者

とき・10月15日(木) 9時～
コース
【Aコース】……定員80人
中央公民館→広域消防署→芝谷地湿原→長走風穴→矢立ハイツ→郷土博物館→桂城短大
【Bコース】……定員40人
中央公民館→温泉寺→二井田工業団地→湯夢湯夢の里→曲田福音聖堂→山館浄水場→職能短大
※参加は無料ですが、両コースとも昼食代500円がかかります。また、Aコースは別に入館料200円がかかります。
申し込み方法
往復はがきに希望のコース、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえお申し込みください。はがき1枚に2人まで記入できます。
締め切り・9月30日(消印有効)
※応募者多数の場合は、抽選で決定し、はがきの代表者に通知します。
申・問 〒017-8555
大館市字中城20 総務課
広報広聴係(内線258)

秋田県職員

試験区分及び採用予定人員
一般事務 2人
受験資格
次のすべての要件を満たすかた
・昭和44年4月2日から56年4月1日までに生まれたかた。
・身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から4級のかた。
・自力により通勤ができ、かつ、介護者なしに職務の遂行が可能なかた。
・活字印刷文による出題及び口頭による試験(個別面接)に対応できるかた。
願書の受け付け
9月21日～10月2日
第1次試験・10月25日
申・問 〒010-0951
秋田市山王4丁目1-2
秋田県人事委員会事務局
☎018-860-3253

講座・講習

受講してみませんか 職業訓練センターの講座

▽**かば細工講座**(全12回)
とき・10月4日～12月20日
毎週日曜日
13時30分～16時30分
内容・茶筒、整理箱などを作る
持ち物
切り出し小刀、裁ちばさみ、エプロン、手ふき
受講料・6,000円
材料費・5,000円
定員・12人
▽**実用書道講座**(全12回)
とき・10月3日～3月27日
毎月第2、4土曜日
13時30分～16時30分
内容
生活に役立つ小筆を使った書き方(楷書・行書、のし紙ほか)
持ち物・書道用具一式
受講料・6,000円
テキスト代・500円
定員・20人

公園をきれいに
公園のごみ箱にビニール袋に入った犬のふんが捨てられています。絶対にやめてください。
また、公園内でのごみは各自で持ち帰るようご協力ください。

市役所 49－3111

▽**籐工芸講座**（全12回）
とき・9月30日～12月16日
毎週水曜日
13時30分～16時30分
内容 パン皿、花かごなどを作る
持ち物 花ばさみ、霧吹き、メジャー、エプロン、タオル
受講料・6,000円
用具、材料代・3,600円
定員・15人

▽**ワープロソフト一太郎入門**
とき・10月5、7、9、12、14、16日 18時～21時
内容 初心者を対象に、文字の入力方法、文書作成方法を学ぶ
受講料・2,000円
定員・20人程度
締め切り ワープロソフトは9月28日、その他は9月24日
※4講座とも応募者が多数の場合は抽選で決定します。
申・問 大館地域職業訓練センター ☎43－5817

サンクレア大館の講座

▽**書道教室**（全12回）
とき・10月2日～3月19日
毎月第1、3金曜日
18時30分～20時30分
内容 初心者を対象に、基本から日常使用する文字の書き方まで
持ち物・書道用具一式
受講料・6,000円
資料代・500円
定員・20人

▽**切り絵教室**（全16回）
とき・10月16日～2月12日
毎週金曜日
13時30分～15時30分
内容・絵を6作品ほど作る
受講料・8,000円
材料、資料代等・3,500円
定員・15人

▽**生け花教室**（全10回）
とき・10月23日～3月12日
毎月第2、4金曜日
18時30分～20時
内容 初心者、中級者を対象に、季節の花を生ける
持ち物 花器、剣山、はさみ、花包み
受講料・5,000円
花代・1回1,000円程度
定員・15人
※いずれも定員になり次第締め切ります。
申・問 サンクレア大館 ☎45－0530

高齢者の技能講習

▽**施設・雑踏警備**
とき 9月29日から10月16日までの間の10日間
ところ・シルバー人材センター
対象・55歳以上のかた
内容 施設の守衛・警備、交通整理などの知識と技能の習得
定員・10人
申・問 シルバー人材センター ☎49－4088

健康・福祉

健康への備えに 胃がん検診

検診の日程
▽**9月24日（木）**
5時30分～8時 中央公民館
▽**9月25日（金）**
6時～8時 城西町町内会館
▽**9月28日（月）**
6時～8時 北秋クラブ前
沼館温泉会館
▽**9月29日（火）**
5時～5時30分 中山町内会館
6時～8時 上川沿公民館
▽**9月30日（水）**
5時30分～7時30分 大下町町内会館
5時30分～6時 麓西分館
7時～7時30分 本宮町内会館
▽**10月1日（木）**
5時30分～8時 根下戸町内会館
▽**10月2日（金）**
5時30分～6時 上四羽出町内会館
5時30分～8時 保健センター
検診料金・900円
※老人医療受給者証をお持ちのかた及び生活保護、市民税非課税世帯のかたは無料です。
受診上の注意 前日の夜9時以降は、食べ物などを口にしないでください。
※申し込みは不要です。直接会場においでください。
問 保健センター ☎42－9055

健康づくり学級

とき・10月19日、11月4、24日、12月3、22日
ところ・保健センター
対象 5回とも受講可能な、健康づくりに関心をお持ちのかた
内容 講話、調理実習、軽体操など
定員・25人
※定員になり次第締め切ります。
申・問 保健センター ☎42－9055

ふくしマンパワー講習会

とき・10月17日（土）10時～
ところ・総合福祉センター
対象 社会福祉事業従事経験者及び福祉関係の職場に就職を希望するかた
内容 福祉の現状などの講話、介護技術（おむつや寝間着の交換など）、個別相談ほか
定員・30人
※定員になり次第締め切ります。
受付期間・9月28日～10月12日
申・問 秋田県福祉保健人材センター ☎018－864－2880

その他

住宅・土地統計調査にご協力ください

十月一日、全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は、全国では約四百万世帯、当市では約三千七百世帯が対象になります。調査結果は「豊かな暮らし、やさしい住まい」のための基礎資料となります。

調査員が皆さんのお宅に伺った際には、ご理解とご協力をお願いします。

問 企画調整課（内線269）

納期内に納めてください

九月は国民健康保険税第三期、下水道事業受益者負担金第二期の納期月です。忘れずに納めてください。

また、納期が過ぎた分に未納があるかたは、そちらも早めに納めてください。

市民の善意

▽**老人ホーム「成章園」扱い**
岩谷キミ子さん（花岡） 歌、踊り
鈴木達夫さん（東台） 衣類
和やかボランティア会 理容奉仕
美容組合 美容奉仕
大館市立第一中学校 ゲーム
宮原文弥さん（一心町） 2万円、まんじゅう

ダイオキシン排出抑制対策 高温でごみを焼却するとダイオキシン類の排出量が抑制されるといわれています。そこで、9月1日からごみ焼却場を間欠運転から、土、日曜日を含む連続運転に移行しました。

oasis④

おあしす

大館市立第二中学校
〒017−0012
大館市釈迦内字長者森1
☎48−2935
校　長・土門和夫
生徒数・229人
創　立・昭和22年

ホームページアドレス
http://www.akimedia.or.jp/2chu/index.html
（試作版）

第二中学校

あやめの里　二中

わが大館市立第二中学校は昭和二十二年に釈迦内村立釈迦内中学校として発足しました。そして昭和二十六年に現在の校名に改め、昭和五十八年に天然記念物の芝谷地湿原植物群落のすぐ近くの現在地へ移転しました。学区には芝谷地のほか、郷土博物館があり、自然環境や教育施設に恵まれた地域です。

二中の伝統的行事として立志集会があげられます。「克己」「立志」「誠実」をテーマに取り上げ生徒会が中心となって、準備、計画をし、学年ごとにテーマに沿った発表が行われます。

このほかにも生徒会活動として地域・家庭と連携したあやめ運動の推進、また昨年度からボランティア活動にも力を入れて水交苑への訪問を実施しています。

このような活動を充実したものにしていくためにも先生がたの指導をうけて自分たちなりの行事を作っていきたいと思っています。

これからも二中の伝統を大切にし前進したいと思います。

一年生　社会科見学

五月二十九日は、朝からくもりで岩手山が見えなく、少し残念な気持ちでした。けれど、手作り村に着くとそんなことは忘れてみんな一つ一つ真剣に取り組みました。次に小岩井農場に行くと、たくさんの牛や羊に囲まれて、自然というものがとても大切なんだということを改めて学びました。

自由時間はみんな動物と触れ合ったり、小岩井農場自慢の食べ物を食べたりして過ごし、牛は人にとって必要な動物の一つであり、自然と共に守っていかなければならない一つだと思いました。

最後の見学場所、岩手県立博物館では、今、授業で習っている歴史に関する物がたくさんありました。目についたものは土偶と呼ばれるお守りとオオツノジカの模型です。オオツノジカはその名の通り角が大きく驚きました。この日学んだことは、様々な面に役立てていきたいです。

岩手 手づくり村でのこけし作り

二年生　宿泊体験学習

二年生は五月二十八・二十九日に大館自然の家を会場に宿泊体験学習を実施しました。一日目の郷土博物館の見学でおもしろかったことは、こども科学室にあった超音波を発生させて発泡スチロールを浮かせる装置です。とてもおもしろく興味がわきました。

宿泊研修で学んだことは協力性です。テントを建てるにしても、ご飯を作るにしても協力性がないと時間ばかりかかり、とても苦労しました。その中でも一番協力性が必要だと思ったのはキャンプファイヤーでした。キャンプファイヤーの班は仕事の内容がとても多く、しかも準備が不十分だったので予定通りに事が進まず、とても大変でした。そのときに友だちがいろいろと手伝ってくれてとても助かりました。

このように一人ではできないことも、みんなでやればなんとかなるということを学ぶことができました。

少年自然の家 テント設営

三年生　修学旅行

私たち三年生は、五月二十六日から二十九日まで日本の首都である東京へ行って来ました。

初日は一生に一度入れるか、入れないかという国会議事堂の中を見学したり、夜は東京ドームで、その広さに圧倒されながら、ナイター観戦を楽しんだりしました。

二日目はみんなが楽しみにしていた、東京ディズニーランドに行きました。生徒たちだけでなく、先生たちもいい時間を過ごせたようでした。

三日目は班ごとに分かれ、出発前から自分たちの班で計画していた場所を見てくることができました。一人ひとりが都会の空気に触れ、いろんな場所での思い出を作れたと思います。

この三泊四日の旅で私たち三年生は少しでも成長できたように思います。そして、いい思い出を作ることができ、本当に良かったと思います。

ディズニーランド

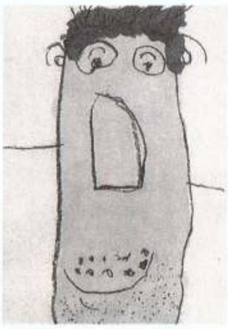
次回（10月16日号）は城西小学校が登場します。

「おあしす」は、内容、デザインなど、すべて学校側で作成し、学校の紹介、自慢などをしてもらうコーナーです。

ちびっこギャラリー おじいちゃん

あぶかわ　さおり　ちゃん
かたぐるまやお馬さんになって遊んでくれるよ。

たやま　ゆうか　ちゃん
一緒に芋掘りをしたら、いっぱい採れたんだ。



なかやま　すみか　ちゃん
よくブロック遊びをするの。この前はバスを作ったよ。

沼館保育所

前略 大館市民になりました ㊾

横浜発 大館着

今回は、城西町の小塚博さん一家です。奥さんの照代さんからお話をうかがいました。

Q．ご家族を紹介してください。

私と夫の二人です。

Q．どちらからおいでになりましたか？

去年の四月に横浜市から来ました。今住んでいる家は、こちらに住む予定で八年前に建てたものです。そのため、度々遊びに来ていました。

Q．大館市の印象は？

自然が豊富で、水や空気もおいしく、住んでいて心にゆとりが生まれる感じです。それに街のまん中で間近に白鳥が見られるなんて都会では考えられないですよ。ただ、昔から知っている大町商店街がこちらに来るたびに寂しくなっており、残念な感じがしていました。

Q．食べ物はいかがですか？

野菜が新鮮でおいしいです。柳町児童公園で開かれる七日市にもよく行きます。来た当初は物価が安いのに驚きました。こちらのかたは、向こうでは珍しいトンブリやジュンサイを口にする機会が多いんですよね。

Q．大館市に望むことは？

交通機関が不便ですね。バスの本数がもっと多かったらと思います。ただ、利用者が少ない現状では仕方がないことかも……。また、中心地である大町の活性化を望みます。大きなイベントでなくても、みんなが参加できる小さなイベントをちょくちょくやった方が人が集まると思います。そして、ぶらぶら歩け、親しみある商店街になって欲しいです。

Q．最後に市内でお気に入りのスポットは？

市内各所の温泉です。平日に、それも銭湯感覚で温泉に入れるのは、とてもぜいたくなことだと思います。それぞれ泉質も違いますので、その時の気分で選んでいます。

クイズ 広報おおだてがヒント

▽**問　題**

①表紙に登場のイギリスから来たALTのかたはだれ？
②九月は国民健康保険税第何期の納期？
③介護保険に加入するのは何歳以上のかた？
④鳳鳴高校前を出発する巡回バス「ハチ公号」の終点は？
⑤ふくし祭りはいつ？

▽**応募方法**

はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、性別、答え（例①―、②―）を書いてご応募ください。また、日ごろ感じていることもご記入ください。

▽**応募先**

〒017―8555
大館市字中城20番地
「広報おおだて」クイズ係

▽**締め切り**

9月24日（木）消印有効

※全問正解者の中から抽選で5人のかたにテレホンカードを贈ります。

▽**8月16日号の答え**

①79編　②7月31日
③9月6日　④3回目
⑤20人

▽**8月16日号の当選者**

高田　久子さん（たつみ町）
田山　清貴さん（大森団地）
平　イワ子さん（大滝1区）
中村　キミさん（芦田子）
浅野計一郎さん（池　内）

応募総数59通、全問正解50通

パチッと！

このコーナーでは、市内のお気に入りの風景やほほ笑ましい場面、あっと驚くような決定的な瞬間など、市民の皆さんが撮ったスナップ写真を紹介します。

いつも家中を元気に走り回っている飼い猫（トラ）を、意外なところで見かけました。トイレに忍び込んでは用をたしていたようです。死んだおじいちゃんのトイレですが、今ではすっかり『トラ専用』になってしまいました。

撮影者：菅原　久江 さん
（天下町１区）

「パチッと！」コーナーへは…

お気に入りの写真に、写真説明及び応募の動機を一言添えて、住所、氏名、年齢、電話番号を明記して総務課広報広聴係（住所等は下欄にあります）へ郵送、または持参してください。

サイズはサービス判。採用されたかたには図書券を贈ります。また、応募いただいた写真は採用、不採用にかかわらずお返しします。

8月の交通事故等件数

（ ）は１月からの累計

◆交通事故　26件（ 199）
　傷者　29人（ 236），死者　1人（　4）
◆火 災　0件（ 10）　◆救 急　124回（ 893）
　消防テレホンサービス　☎42－０１１９

広報おおだて　平成10年９月16日号（No709）
発行/大館市　〒017-8555
秋田県大館市字中城20番地　☎0186－49－3111
FAX0186－49－1198
編集/総務部総務課広報広聴係（内線258）

編集後記

□梅雨明けがなかった今年は、八月は毎日のように雨。洗濯物が乾かずに困ったかたも多かったのでは？　月末にあった福島、栃木県を中心とした豪雨災害、こちらにないとは限りません。これからの台風シーズン、来てからあわてるのではなく、各家庭で普段から備えを万全にしておきたいものです。（咲）

□今年の夏のように涼しい日と暑い日が不規則にくると特に体にこたえます。そんな中で、夏場限定のノーネクタイは、身が軽くなった感じで思った以上に効果がありました。このままネクタイなしでいたい気もしますが、秋からはネクタイで、最近の中だるみも一緒に引き締めたいと思います。（サ）

□十六日号「パチッと！」のコーナーはファンの皆さんも多いと思いますが、私もその一人です。抜群のシャッターチャンスやすばらしい風景など、写真を眺めては思わず笑ってしまったり、こんなふうに撮れたらなあと勉強になったり。ひとたびカメラを持てば皆さんだれでもカメラマンです。（由）

広報おおだては再生紙を使用しています。